

2026年6月30日

KAWASAKI FESTIVAL 2026 実行委員会

**川崎市・DeNA・京急電鉄をはじめとする官民が一体となり賑わいを生み出す
新たな都市型フェス「KAWASAKI FESTIVAL」初開催決定
11月1日・3日に川崎駅周辺エリアで複数のイベントを統合し多彩なコンテンツを展開**



KAWASAKI FESTIVAL 2026 実行委員会(以下、実行委員会)は、2026年11月1日(日)及び11月3日(火・祝)に、川崎駅周辺エリアにおいて、都市型フェスティバル「KAWASAKI FESTIVAL 2026(カワサキ フェスティバル 2026)」を初開催します。今年度は「みんなの川崎祭」、「Colors,Future!Summit 2026」、「京急川崎ホームパーティ - ENSEN FOOD, BEER, MUSIC - 」、「LIVE STOCK - KAWASAKI MUSIC JOURNEY - 」、「かわさきジャズ2026 Ai Furusato - Piano Solo & Trio」を「KAWASAKI FESTIVAL 2026」の名の下で統合開催し、川崎駅周辺エリアで音楽ライブやトークセッション、体験型企画、駅のホームやその周辺エリアを活用したイベントなど多彩なコンテンツを展開します。本フェスティバルは今後も多様な主体者とまち全体を巻き込みながら、賑わいや熱気を生み出し続ける新たな「川崎の顔」へと成長し、国内外から「新たなことに挑戦したい」という意欲や才能のある人々が集う目的地へと進化していくことを目指します。

■開催背景

川崎市は、現在も人口増加を続け、全国の政令指定都市のなかで最も平均年齢が若く*1、活力に満ちた都市です。課題をチャンスと捉え、挑戦を重ねることで、産業都市として発展してきただけでなく、音楽・アート・スポーツなど多彩な文化も育んできました。国内外からのアクセスに優れる川崎駅周辺エリアでは、2030年に開業予定の「Kawasaki Arena-City Project」をはじめ、新たなまちづくりも進行しており、今後は、文化・エンターテインメント・ビジネスが交わる拠点として、さらに大きな可能性を持つエリアへと進化していきます。その動きを加速させ、発展を続けていくためには、市民・企業・団体など、まちに関わるすべての人がつながり合い、次の挑戦を生み出し、新たな価値を発信していくことが不可欠です。

そのための取り組みとして、官民が一体となり川崎の多様な文化を融合させ、まち全体でより大きな賑わいを生み出すことを目的とした都市型フェスティバル「KAWASAKI FESTIVAL」が始動します。今年度は川崎市をはじめ株式会社ディー・エヌ・エー、京浜急行電鉄株式会社など各イベントの企画運営事業者を含めた複数の企業・団体から構成される実行委

員会を立ち上げ、これまで個々に開催してきたイベントを統合開催し、各会場や公共空間を横断的に活用したコンテンツを展開します。子どもから大人まで多様な来場者が自身の興味に合ったコンテンツと出会い、交流し、エリア全体を回遊することで、川崎の多様な文化を複合的に体験できる場を生み出します。

*1:川崎市の平均年齢は43.7歳(全国平均47.6歳)「令和2年国勢調査」より。

■コンセプト/イベント名称/シンボルマーク



「飾らず、にぎやかで、どこか愛おしい」
そこが川崎の魅力だ。

この街は、いまだ発展の途中。
そこには、希望とビジョンと、挑戦への熱量がある。

だから、おもしろい。

挑戦は、ひとりだけの戦いじゃない。
お互いの熱を分け合いながら、明日へ進むこと。
あなたの「やってみよう」を、
街がそっと包み込み、やさしいエールを送る。

今日響きわたる拍手が、手拍子が、
誰かの一歩を支える力になる。

ここは、すべての人の挑戦を称える祝祭。

KAWASAKI FESTIVAL'26

胸を、鳴らそう。

● コンセプト

「KAWASAKI FESTIVAL」のコンセプトは「Challenger's Fes」です。「胸を、鳴らそう。」というスローガンのもと、市民、企業、団体、そして異分野の才能や次世代の表現者などが集い、業種やジャンルの壁を超えてそれぞれの個性が混ざり合い、互いに刺激し合う機会を生み出し、すべての人の挑戦を称え合う“祝祭”のような活気あふれる場を創りだすことを目指します。

● イベント名称

イベント名称には、「KAWASAKI」を掲げることで、まちのアイデンティティを象徴する存在としていきたいという思いを込めています。

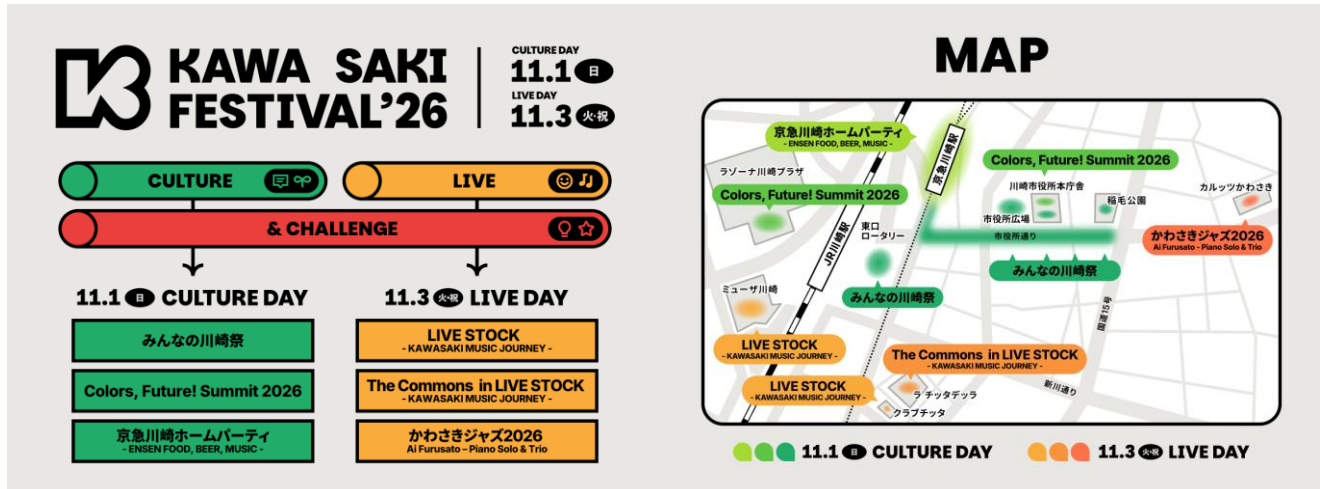
● シンボルマーク

シンボルマーク*2は川崎(KAWASAKI)の頭文字「K」と、挑戦の「鼓動」や川崎への「愛」を意味するハートを組み合わせたデザインです。川崎に集まる多様なエネルギーを未来へつないでいく象徴として、言語や世代を越えて広く直感的に理解できる普遍的な記号として、一本の線で描いています。このシンボルマークを会場エリアでの屋外装飾や各イベントの広報物などに展開し、フェスティバル全体の一体感を生み出していきます。

*2:シンボルマークは商標登録出願手続き中

■コンテンツ

本フェスティバルは、新たな体験や挑戦のきっかけを文化に育てる「CULTURE(文化を育てる)」、表現者の挑戦とともに称え合う「LIVE(心が動く)」、挑戦への第一歩を後押しする「& CHALLENGE(実践する)」の3つのカテゴリでコンテンツを展開し、川崎の多様な魅力に触れる複合的な体験を創出します。



カテゴリ①「CULTURE(文化を育てる)」

出演者や出展者、表現者と来場者が交流し、新たな体験や挑戦のきっかけを共に生み出し、次代に続く川崎独自の文化へと育てていくことを目指すカテゴリです。今年度は11月1日(日)を「CULTURE DAY」とし、多様なジャンルのパフォーマンスや体験型コンテンツ、トークセッションなどのコンテンツを展開します。

- 「みんなの川崎祭」

今年も川崎駅前の市役所通りなどの公共空間を舞台に、スポーツ・ダンス・アート・音楽・フードなど多彩なカルチャーが集結する「みんなの川崎祭」を開催します。第4回目のテーマは“はじまりの交差点”。象徴的な駅前の交差点を起点に、市民と市民、文化と文化、世代やジャンルが交わり、新たな出会いや挑戦が生まれる“1日限り”の公共空間が出現します。熱狂と表現が混ざり合う、この日、この場所だからこそ生まれる“川崎らしい交差”が、街をひとつにつないでいきます。

※ソーシャルグッドファッションショーの市民モデルの公募を開始します。
詳細は「KAWASAKI FESTIVAL」公式Webサイトをご確認ください。



【開催日】2026年11月1日(日)

【開催地】市役所通り/京急川崎駅前/川崎駅東口ロータリー/川崎市役所本庁舎/市役所広場/稲毛公園/かわさきフェス広場(※連携会場)

【主催】川崎市

- 「Colors,Future!Summit 2026」

「未来の新しいアクションを構想する“カンファレンス”」と「アクションを実験・体験する“フェスティバル”」を組み合わせたイベントです。議論から生まれたアイデアを実際のプロジェクトへと繋げる「挑戦のプラットフォーム」として川崎のまちをアップデートする原動力を生み出します。「挑戦」を社会への「実装」へと繋ぎます。



【開催日】2026年11月1日(日)

【開催場所】川崎市役所本庁舎2階ホール／川崎市役所本庁舎1階「UNI COFFEE ROASTERY」／ラゾーナ川崎プラザ ルーファ広場

【主催・企画運営】Colors,Future!Summit 2026 製作委員会（N T T 東日本、株式会社シーエスデー研究所、株式会社JTB川崎支店、株式会社TopKnock、株式会社フロンティアダイレクト、川崎市、三菱化工機株式会社）

- 「京急川崎ホームパーティ - ENSEN FOOD, BEER, MUSIC - 」

京急川崎駅のホーム上で、沿線カルチャーを楽しむハッピーな“ホーム”パーティを開催します。京急川崎駅の大師線ホームと駅前道路がエンタメ空間へと変貌し、京急沿線に拠点を置くブルフリーのクラフトビールやフードが提供される“ライブホームバル”を展開します。「かわさきジャズ」と連携し、ホームに停まった電車内でビールとフードとジャズの生演奏に浸る非日常を五感で楽しめる新たな体験を提供します。



【開催日】2026年10月31日(土)、11月1日(日) ※一部コンテンツは11月3日(火・祝)も実施

【開催場所】京急川崎駅大師線 1番線ホーム／京急川崎駅入口交差点付近 歩行者専用道路

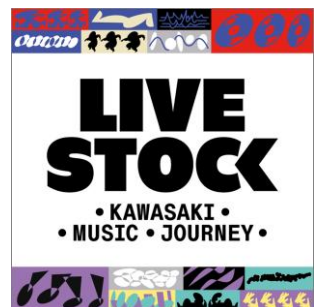
【主催】KAWASAKI FESTIVAL 2026 実行委員会

カテゴリ②「LIVE(心が動く)」

川崎が育んできた音楽文化を中心に世代やジャンルを超えたアーティストの表現や次世代の才能に出会い、その魅力を楽しむカテゴリです。表現者の挑戦を来場者がともに称え合い、心が動く瞬間を通じてまち全体の一体感を高めます。今年度は11月3日(火・祝)を「LIVE DAY」とし、多様なジャンルの音楽ライブやカルチャーマーケットなどのコンテンツを展開します。

- 「LIVE STOCK - KAWASAKI MUSIC JOURNEY - 」

ライブ体験が生み出す熱量を、未来の文化として「STOCK(蓄積・継承)」することをコンセプトとする音楽ライブイベントです。2回目の開催となる今年は国内ライブホールの先駆けとしてユースカルチャーを牽引してきた「CLUB CITTA'(クラブチッタ)」と世界水準の音響を誇るクラシックホール「ミューザ川崎シンフォニーホール」、対照的な2つの舞台に世代やジャンルを超えたアーティストが集結します。音楽を通じて多様な人々が出会い、つながることで、新しい価値や文化が生まれる場を創出します。



【開催日】2026年11月3日(火・祝)

【開催場所】 CLUB CITTA'(クラブチッタ)／ミュージア川崎シンフォニーホール

【出演アーティスト・チケット情報】

＜CLUB CITTA'(クラブチッタ)＞

出演アーティスト：スチャダラパー、水曜日のカンパネラ、tofubeats

6月30日(火)14時からチケット先行販売(先着)開始

チケット情報の詳細は本イベント公式Webサイトをご確認ください。

<https://live-stock-kawasaki.com/>

＜ミュージア川崎シンフォニーホール＞

出演アーティストやチケットに関する詳細情報は7月下旬頃の発表を予定しています。

【主催】 KAWASAKI FESTIVAL 2026 実行委員会

- 「The Commons in LIVE STOCK - KAWASAKI MUSIC JOURNEY - 」

「LIVE STOCK - KAWASAKI MUSIC JOURNEY - 」のマーケットコンテンツとして展開する入場無料のカルチャーマーケットです。アーティスト自身が出品する私物や一点もののアイテムなど、この日、この場所でしか出会えないグッズや作品が並び、音楽とカルチャーを分かち合う“共創の場＝Commons”を創出します。様々なアーティストがライブやパフォーマンスを行う無料ステージも実施予定です。出展アーティストは7月下旬頃の発表を予定しています。



【開催日】 2026年11月3日(火・祝)

【開催場所】 ラ チッタデッラ

【参加アーティスト】 後日発表

【主催】 KAWASAKI FESTIVAL 2026 実行委員会

- 「かわさきジャズ2026 Ai Furusato – Piano Solo & Trio」

11月3日にカルッツかわさきで開催される公演では、12歳で米国の名門・バークリー音楽大学にプレジデンシャルスカラシップ(授業料全額免除)を得て合格し、同大学史上最年少で正規の学生として入学・在学中のジャズピアニスト、Ai Furusatoによる特別公演を実施します。当日は、独創的なピアノソロに加え、自身のユニット編成によるキーボードを交えたクリエイティブなステージを展開。幼少期より大切な時間を過ごしてきた川崎で、凱旋公演を果たします。これから日本を代表するジャズピアニストとして、世界を舞台に羽ばたいていくAiさん。その原点である川崎で開催される本公演は、彼女にとっても、そして川崎にとっても、節目となるコンサートです。

【開催日】 2026年11月3日(火・祝)

【開催場所】 カルッツかわさき

【出演アーティスト】 Ai Furusato(ピアノ)、ゲスト：akiko(ヴォーカル)

【主催】 カルッツかわさき



カテゴリ③「& CHALLENGE(実践する)」

各コンテンツの主催者や出演者、来場者それぞれの「やってみたい」という思いや新たな試みを「挑戦」として実現させていくカテゴリです。11月1日・3日の2日間を通じ、「挑戦」をテーマとする様々なコンテンツを「& CHALLENGE PROGRAM」として展開予定です。

- 「& CHALLENGE PROGRAM」

本フェスティバルのコンセプトである「Challenger's Fes」にもとづき、挑戦の一步を体現するコンテンツとして、多様なジャンルの表現者が集う街中ステージや公募型プログラムなどの展開を予定しています。詳細につきましては、公式Webサイトで順次発表予定です。



■情報発信について

各イベントの開催概要やコンテンツ、タイムスケジュールなどの詳細情報は、「KAWASAKI FESTIVAL」公式Webサイト、公式SNSにおいて公開予定です。複数のコンテンツ情報や公募型プログラムを集約し、情報発信力を高めながら幅広い層へイベント情報を届け、イベント当日の回遊性向上を目指します。

公式Webサイト : <https://kawasaki-festival.jp/>
公式Xアカウント : https://x.com/kawa_saki_fes
公式Instagramアカウント : https://www.instagram.com/kawa_saki_fes

※SNSでの情報発信は、本リリースの公表後、順次開始いたします。

■連携イベントについて

会場周辺のさらなる賑わいづくりと、川崎の豊かな文化が融合する魅力的な体験を提供するため、同時期に川崎駅周辺で開催される以下のイベントとの連携を実施します。川崎で長年愛されてきた伝統的なお祭りや、独自の豊かな食文化を堪能できるイベントと連動することで、まち全体を巡る楽しみを広げていきます。

- 「第47回かわさき市民祭り」

「つくろう みんなのひろば」を合言葉に開催してきた歴史ある祭りを継承しつつ、私たちのまち川崎を広く内外に誇れるものとして、より豊かな市民文化の創造と地域経済の活性化を推進するため、市民・事業者・行政が一体となって開催するお祭りです。市内事業者や全国各地の自治体等による、飲食ブースやキッチンカーコーナー、物販のブースや、市民団体によるダンス、チア、フラダンス等の市民ステージ、アメリカンフットボール体験やミニ新幹線試乗、工作教室等の体験イベントを予定しています。

つくろうみんなのひろば



第47回かわさき市民祭り

【開催日】2026年10月30日(金)～11月1日(日)
【開催場所】川崎区 富士見公園一帯
【主催】川崎市・第47回かわさき市民祭り実行委員会
【公式Webサイト】<http://kawasaki-fest.main.jp/>

- 「川崎夜市」

JR川崎駅東口一帯で秋の恒例行事となった「川崎夜市」を、今年も開催いたします。地元の名店が集う屋台イベントや、個性派飲食店を巡るバル企画を通じて、過去最大の店舗数の参加を予定し、川崎ならではの多彩な食文化、街の魅力を広く全国に発信します。



【開催日】

川崎ソウルフード屋台：2026年10月23日(金)～10月25日(日)

川崎バル祭り：2026年10月25日(日)～11月1日(日)

※詳しい開催時間は9月末に公式Webサイトにてお知らせ予定です。

【開催場所】JR川崎駅東口駅前広場、ラ チッタデッラ、チネチッタ通り商店街、川崎駅前仲見世通商店街等

【主催】川崎夜市実行委員会

【公式Webサイト】<https://lacittadella.co.jp/lp/kawasakiyoichi/>

- 「川崎ラーメン祭2026 秋」

「川崎ラーメン祭」がパワーアップして帰還。地域連携により、さらにファミリーフレンドリーなラーメン祭へ。

今春に川崎駅前で熱狂を呼んだ「川崎ラーメン祭」が、開催規模を拡大し、「みんなの川崎祭」とタッグを組んで帰ってきます。今回も川崎ラーメン祭でしか実現できない地元の名店を含む、実力派人気ラーメン店がかわさきフェス広場に一堂に集結します。また、川崎ルフロンとの連携のもと、お子さま連れでも安心して楽しめる空間がさらに充実します。食と遊びを通じて多世代が交流できる新たな地域の名物祭を目指し、店主たちの情熱が込められた最高の一杯で、川崎にさらなる熱狂を生み出します。



【開催日】2026年10月30日(金)～11月3日(火・祝)

【開催場所】かわさきフェス広場/川崎ルフロン

【主催】熱狂ラーメン祭実行委員会

【公式Webサイト】<https://www.nekkyo-ra-menmatsuri.jp>

■ 「KAWASAKI FESTIVAL 2026」の運営体制と関係者コメント

本フェスティバルの開催にあたり発足した「KAWASAKI FESTIVAL 2026 実行委員会」は、川崎市、株式会社ディー・エヌ・エー、京浜急行電鉄株式会社が中核となり委員会の運営を担い、以下の企業・団体から構成されます。各企業・団体の強みと発信力を掛け合わせ一体となりながら、初開催となる本フェスティバルをつくりあげてまいります。

<実行委員会構成団体>

川崎市、株式会社ディー・エヌ・エー、京浜急行電鉄株式会社、川崎市連合町内会、幸区町内会連合会、川崎駅広域商店街連合会、川崎商工会議所、一般社団法人 川崎市観光協会、公益財団法人 川崎市文化財団、川崎信用金庫、株式会社 チッタ エンタテインメント、株式会社 ホリプロ、Colors,Future!Summit 2026 製作委員会、カルッツかわさき、川崎日航ホテ

ル、ホテルメトロポリタン川崎、川崎駅周辺商業施設（ウィングキッチン 京急川崎、川崎アゼリア、川崎DICE、川崎モアーズ、川崎ルフロン、ミュージア川崎、ラ チッタデッラ）

実行委員会 実行委員長：元沢 伸夫

（株式会社ディー・エヌ・エー スポーツ・スマートシティ事業本部企画統括部 川崎拠点開発室 室長 兼 株式会社DeNA川崎ブレイブサンダース 取締役会長）

常に新しい価値を受け入れ、挑戦を続けるこの川崎で、私たちは現在、「Kawasaki Arena-City Project」というアリーナとその周辺地域を中心としたまちづくりを一体的に行うプロジェクトを推進しています。2030年の開業に先行して官民一体となり新たな街の賑わいを創り出す「KAWASAKI FESTIVAL」は、世界に先駆けたアリーナシティの実現に向けた挑戦の第一歩です。私たちがこれまでスポーツ事業などで培ってきたエンターテインメントの熱量を、行政や地域の皆さまと共に街全体へ広げていく、私たちにとっても大きな挑戦の舞台となります。「KAWASAKI FESTIVAL」から生まれる新たな挑戦やカルチャーが街の誇りとなり、川崎の未来を動かす原動力になると信じています。

川崎市長 福田紀彦

川崎市は、多様な人や文化が交わり、新しい挑戦を受け入れながら成長してきた、若いエネルギーにあふれるまちです。市制100周年という節目を越え、これからの100年を見据える中で、民間企業や地域団体の皆さまの創造力や発信力と、行政が進めるまちづくりが結びつく「KAWASAKI FESTIVAL」は、官民共創による新たな都市型フェスティバルのモデルとなるものです。

これまで川崎で育まれてきた文化、産業、表現、地域の力と、国内外からの新たな力が融合する世界有数のフェスに育てていき、川崎が「世界から挑戦者が集まり、未来を発信するまち」へと進化していく大きな契機となることを期待しています。

■開催概要

イベント名	KAWASAKI FESTIVAL 2026 (カワサキ フェスティバル 2026)
会期	2026年11月1日(日)・11月3日(火・祝)
開催地域	川崎駅周辺エリア(神奈川県川崎市川崎区)
主催	KAWASAKI FESTIVAL 2026 実行委員会
公式WEBサイト	https://kawasaki-festival.jp/
公式SNS	公式X： https://x.com/kawa_saki_fes 公式Instagram： https://www.instagram.com/kawa_saki_fes ※SNSでの情報発信は、本リリースの公表後、順次開始いたします。

※本リリースに掲載されている情報は今後の関係各所との協議・検討により変更となる可能性があります。